

Ⅱ 診療の状況

1 外来診療

(1) 月別外来患者の状況

令和5年度の外来の延べ患者数は、25,616名（うち精神科24,989名）で、1日平均では105.0名（うち精神科102.4名）となっています。

（診療日数244日）

※下表は精神科のみ。

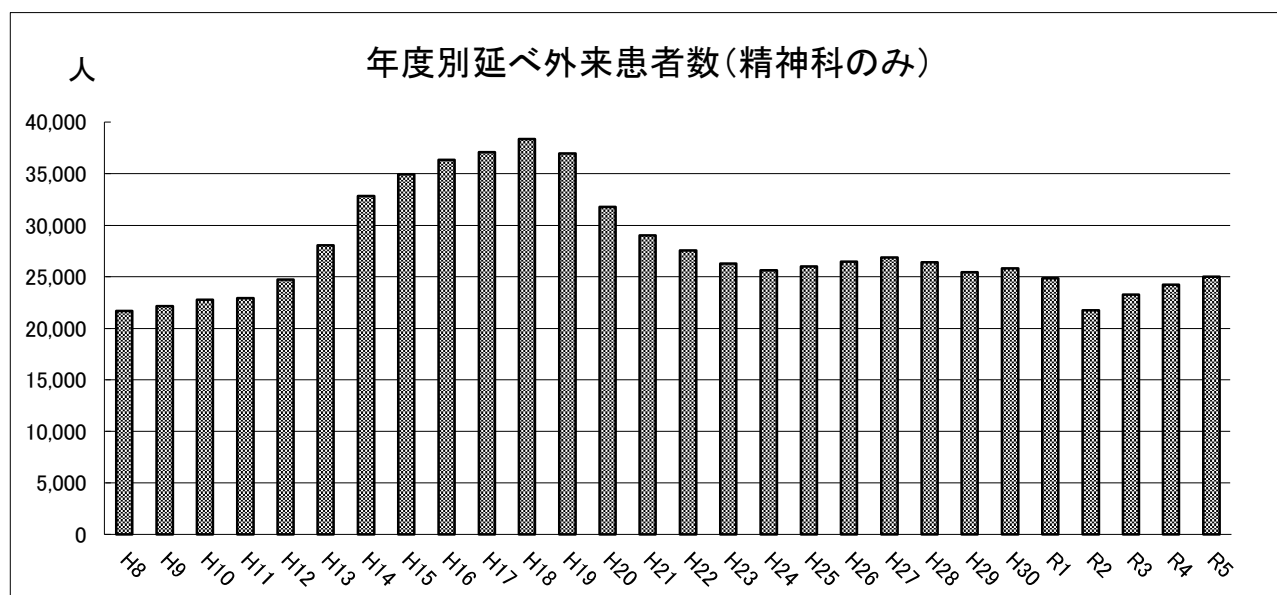
	延人員（人）	1日平均（人）	うち、初診患者数
令和5年 4月	2,035	101.8	34
令和5年 5月	2,136	106.8	36
令和5年 6月	2,145	97.5	35
令和5年 7月	2,082	104.1	43
令和5年 8月	2,149	97.7	33
令和5年 9月	2,069	103.5	31
令和5年 10月	2,097	99.9	38
令和5年 11月	2,072	103.6	35
令和5年 12月	2,150	102.4	34
令和6年 1月	1,994	104.9	29
令和6年 2月	1,972	103.8	37
令和6年 3月	2,088	104.4	32
計	24,989	102.4	417

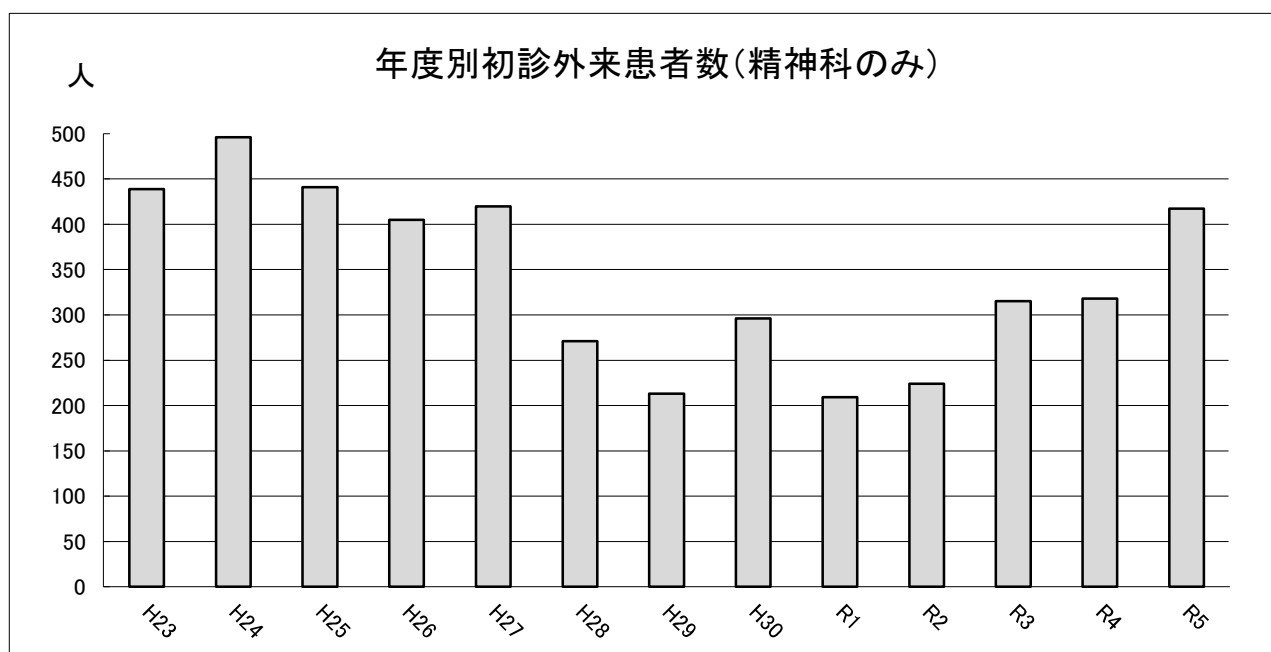
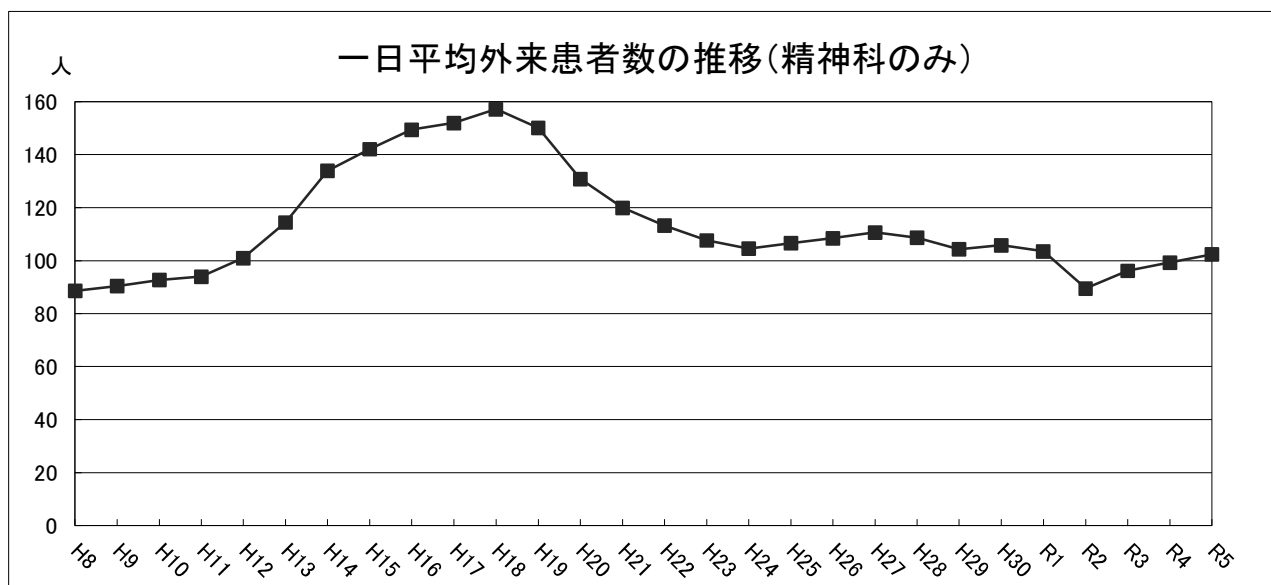
(2) 年度別外来患者の状況

外来患者数は、薬剤の長期投与が可能となり、平成19年以降減少傾向でしたが、令和2年度を減少のピークに、再び増加しています。その理由としては、クロザピン治療など他院で実施していない治療の継続等が挙げられます。

また、初診患者についても、5年続けて前年度を上回っています。

年度別	外来患者数（精神科のみ）		
	延人員（人）	1日平均（人）	うち、初診患者数
平成23年度	26,279	107.7	439
平成24年度	25,634	104.6	496
平成25年度	26,008	106.6	441
平成26年度	26,477	108.5	405
平成27年度	26,870	110.6	420
平成28年度	26,430	108.7	271
平成29年度	25,445	104.3	213
平成30年度	25,810	105.8	296
令和元年度	24,850	103.5	209
令和2年度	21,758	89.5	224
令和3年度	23,269	96.2	315
令和4年度	24,230	99.3	318
令和5年度	24,989	102.4	417





2 入院の状況

(1) 病棟別看護体制

令和5年4月1日現在

区 分 病棟名			病 棟 の 種 類					職員配置状況 (人)		夜間看護体制	
			男 女 別	開 ・ 閉 別	運 用 病 床 数	(内) 保 護 室	内 容			深夜 (人)	準夜 (人)
西 館	A 病 棟	A 病棟－ 1	男・女	閉鎖	16床	(7)	重症治療	看護師長	1	2人	2人
		A 病棟－ 2	男・女	閉鎖	21床		重症治療	看護師	20		
		A 病棟－ 3	男・女	閉鎖	5床	(1)	感染症治療	准看護師	0		
						看護補助者	0				
		B 病棟	男・女	閉鎖	46床	(4)	思春期・ 救急治療支援				
							看護師長	1	2人	2人	
							看護師	17			
							准看護師	0			
							看護補助者	0			
北 館	E 病棟	男・女	閉鎖	38床	(12)	救急治療 (精神科救急急性期 医療入院料)	看護師長	1	3人	3人	
							看護師	22			
							准看護師	0			
							看護補助者	0			
館	G 病棟	男・女	閉鎖	47床	(11)	救急治療 (精神科救急急性期 医療入院料)	看護師長	1	3人	3人	
							看護師	25			
							准看護師	0			
							看護補助者	0			
医 療 観 察 法	S 病棟	男・女	閉鎖	17床	(2)	医療観察法	看護師長	1	3人	3人	
							看護師	23			
							准看護師	0			
							看護補助者	0			
合 計					190床	(37)	計 112人				

(2) 月別延べ入院患者数

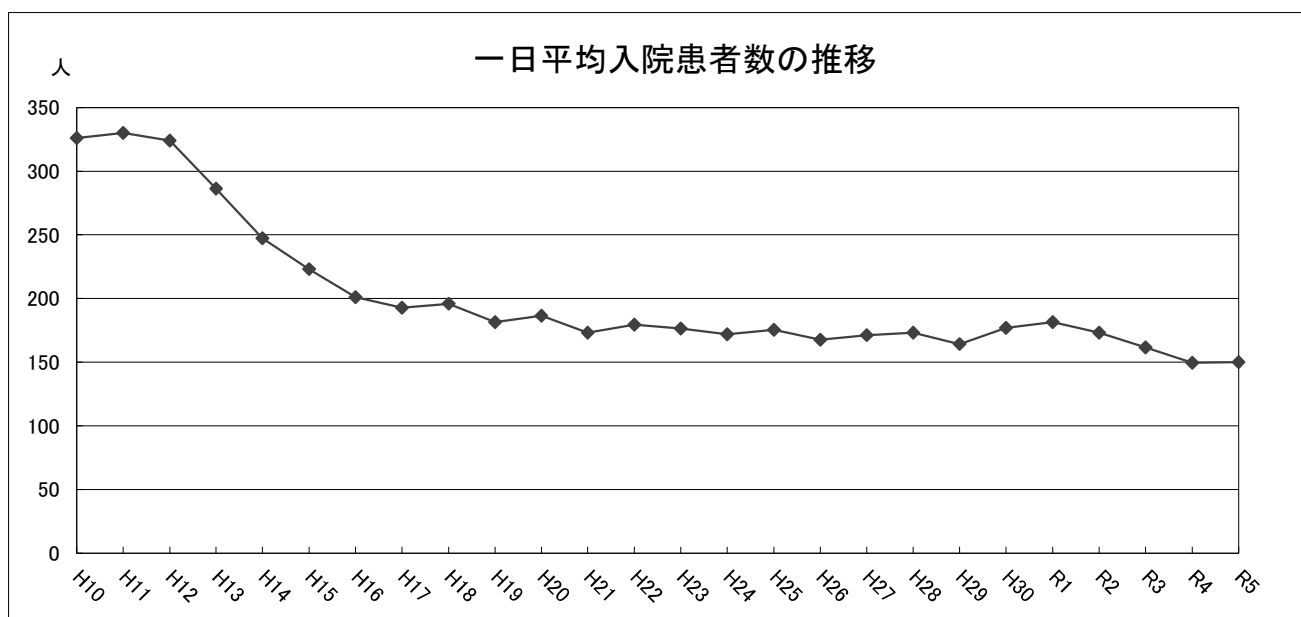
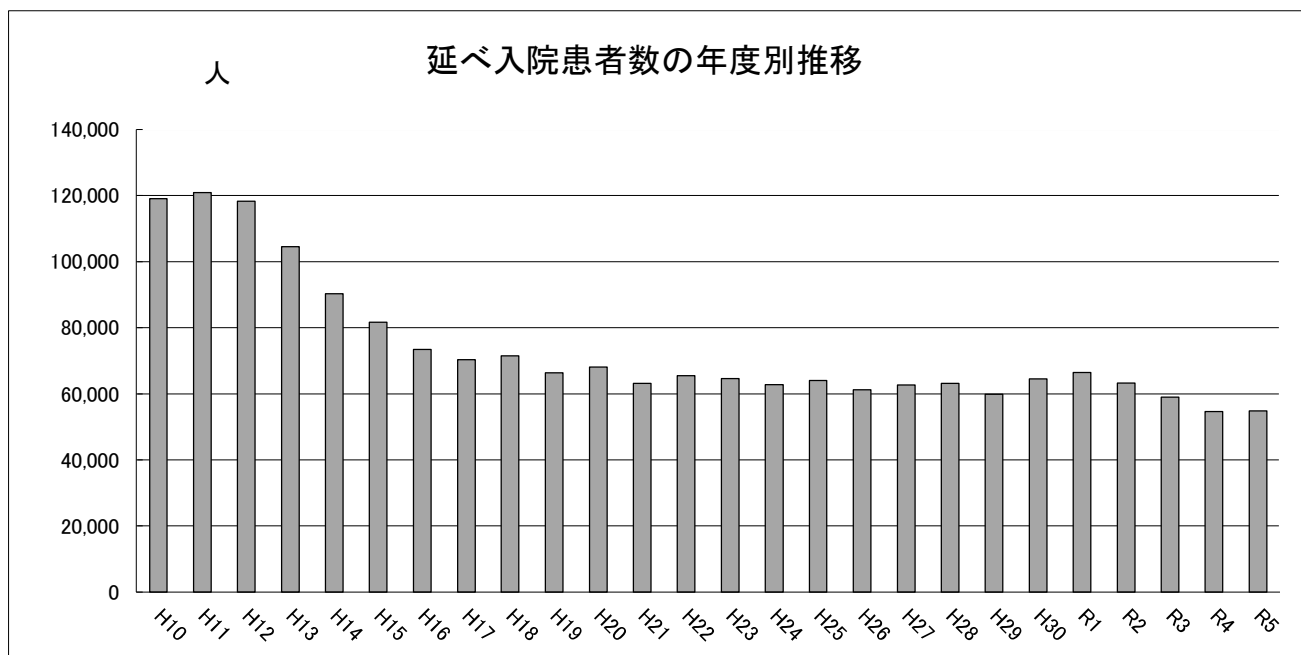
令和5年度の延べ入院患者数は 54,848名で、1日平均では 149.9名
となっています。(診療日数366日)

	延人員 (人)	1日平均 (人)
令和5年 4月	4,102	136.7
令和5年 5月	4,258	137.4
令和5年 6月	4,259	142.0
令和5年 7月	4,448	143.5
令和5年 8月	4,754	153.4
令和5年 9月	4,690	156.3
令和5年 10月	4,727	152.5
令和5年 11月	4,401	146.7
令和5年 12月	4,748	153.2
令和6年 1月	4,856	156.6
令和6年 2月	4,580	157.9
令和6年 3月	5,025	162.1
計	54,848	149.9

(3) 年度別延べ入院患者数

長期的には入院患者数は、社会復帰の促進により減少の傾向にあります。
令和5年度は、前年度に比較して1日あたりの在院患者数はほぼ横ばいとなっています。

年度	在院患者数	
	延人員（人）	1日平均（人）
平成10年度	119,016	326.1
平成11年度	120,821	330.1
平成12年度	118,290	324.1
平成13年度	104,505	286.3
平成14年度	90,278	247.3
平成15年度	81,610	223.0
平成16年度	73,406	201.1
平成17年度	70,354	192.8
平成18年度	71,461	195.8
平成19年度	66,364	181.3
平成20年度	68,048	186.4
平成21年度	63,134	173.0
平成22年度	65,466	179.4
平成23年度	64,567	176.4
平成24年度	62,770	172.0
平成25年度	63,977	175.3
平成26年度	61,183	167.6
平成27年度	62,649	171.2
平成28年度	63,129	173.0
平成29年度	59,924	164.2
平成30年度	64,547	176.8
令和元年度	66,389	181.4
令和2年度	63,165	173.1
令和3年度	58,905	161.4
令和4年度	54,545	149.4
令和5年度	54,848	149.9

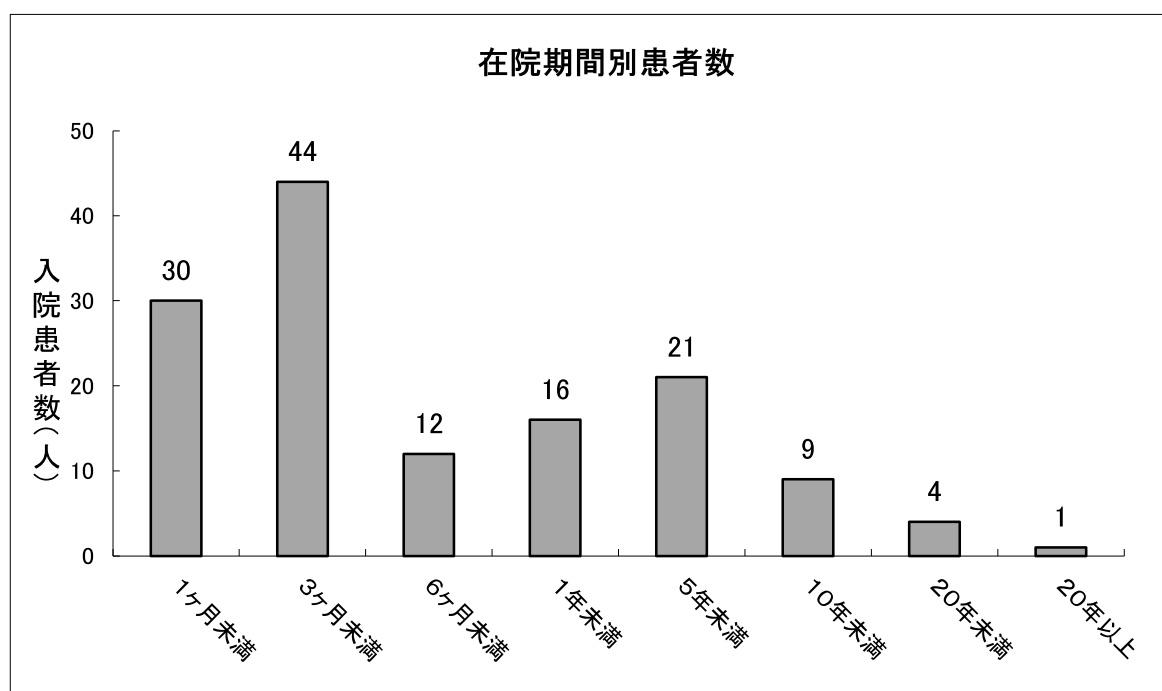


(4) 入院患者の入院期間別内訳

入院患者の期間別内訳では、1ヶ月以上3ヶ月未満の患者が最も多く、1か月未満に退院となった患者と合わせると74名となり、これは入院患者全体の54.0%を占めています。

R5.6.30現在

期間	入院患者数（人）	比率（%）
1ヶ月未満	30	21.9%
3ヶ月未満	44	32.1%
6ヶ月未満	12	8.8%
1年未満	16	11.7%
5年未満	21	15.3%
10年未満	9	6.6%
20年未満	4	2.9%
20年以上	1	0.7%
計	137	100.0%



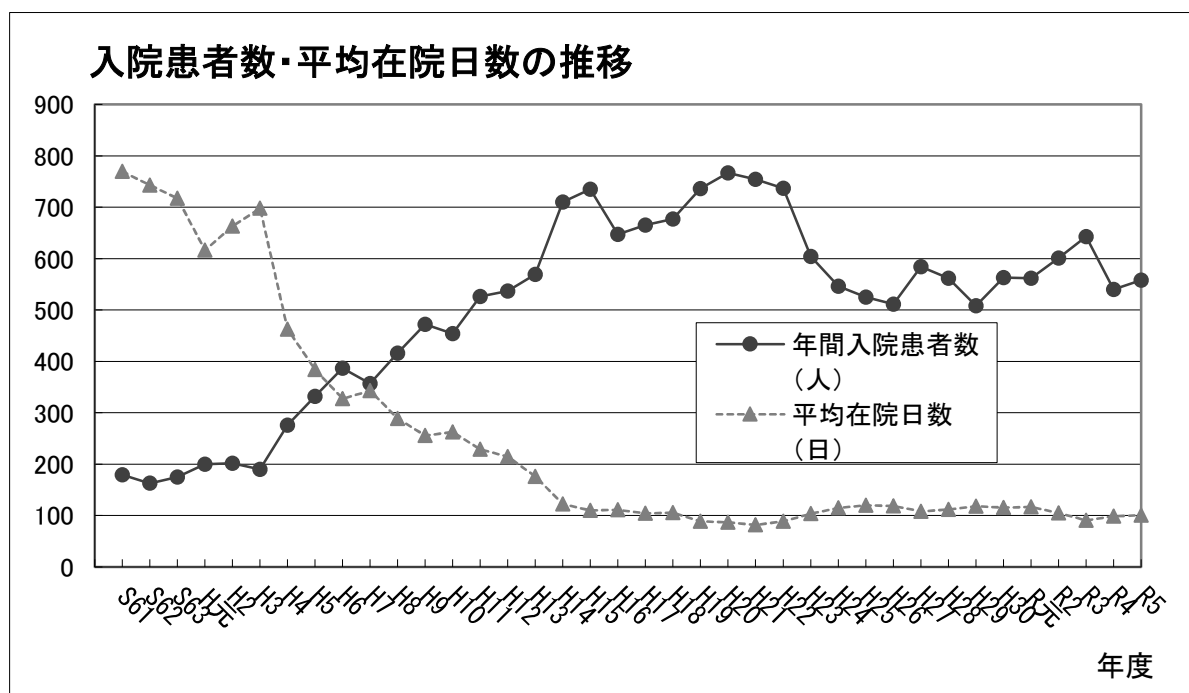
(5) 年度別入院患者数及び平均在院日数

年間の入院患者数は、昨年度より18人増え、558人となりました。

入院患者の平均在院日数は昭和60年の808日から年々減少を続け、ここ数年は100日前後で推移しており、令和5年度は101日でした。

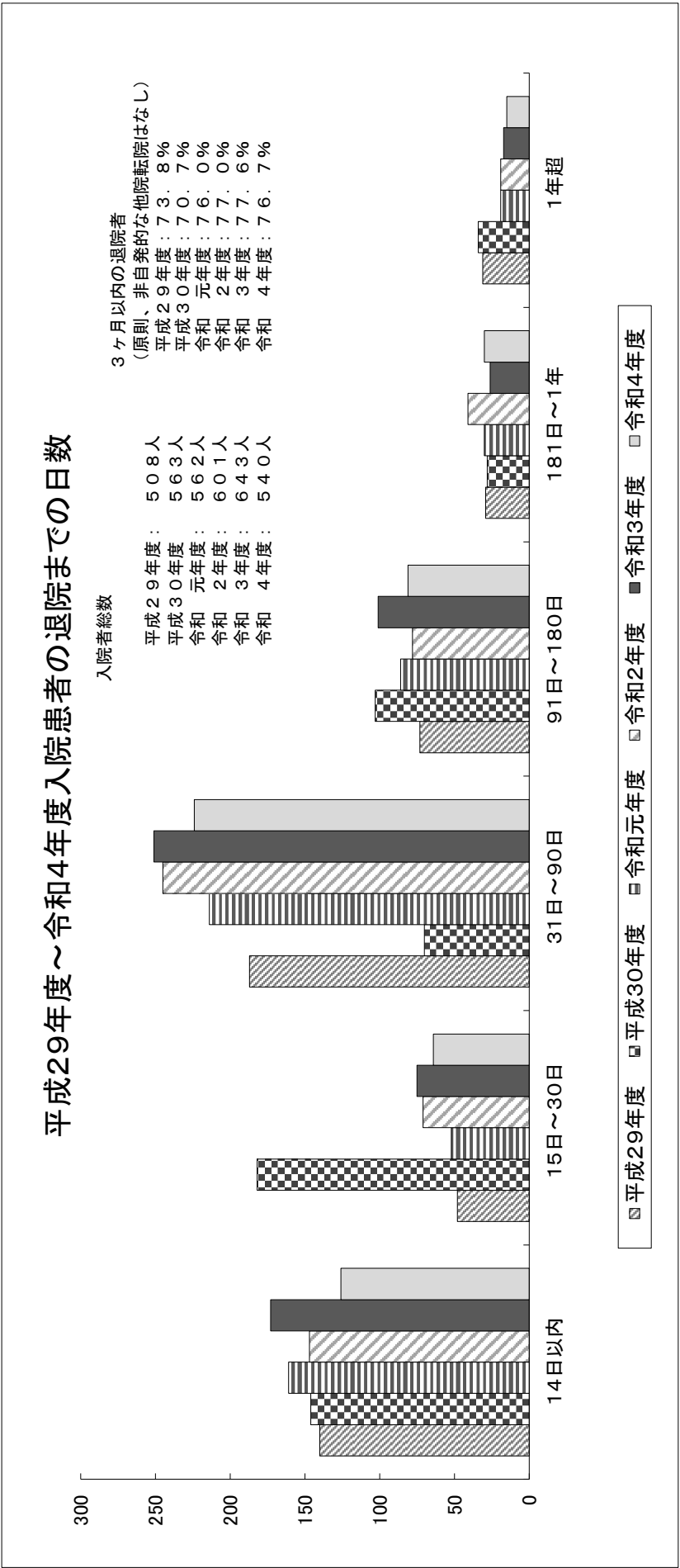
また、昨年度(令和4年度)入院した患者の退院までの日数は、患者540名のうち、90日以内が76.7%、1年を超えているのは2.8%となっています。

年度	年間入院患者数(人)	平均在院日数(日)	年度	年間入院患者数(人)	平均在院日数(日)
S61	179	770	H17	665	105
S62	163	743	H18	677	106
S63	175	718	H19	736	89
H元	200	617	H20	767	87
H2	202	664	H21	754	82
H3	190	698	H22	737	89
H4	276	462	H23	604	104
H5	332	384	H24	546	115
H6	387	328	H25	525	120
H7	357	343	H26	511	119
H8	416	289	H27	584	108
H9	472	256	H28	562	112
H10	454	263	H29	508	118
H11	526	229	H30	563	116
H12	537	215	R元	562	117
H13	569	176	R2	601	105
H14	710	123	R3	643	91
H15	735	110	R4	540	99
H16	647	111	R5	558	101



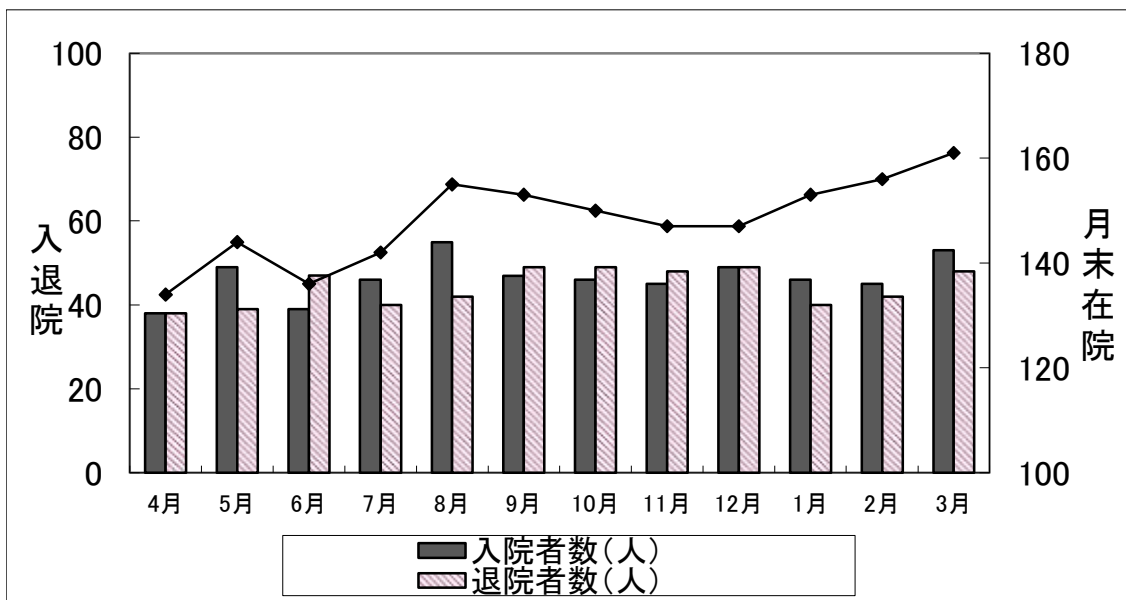
入院患者の退院までの日数

入院年度	14日以内	15日～30日	31日～90日	91日～180日	181日～1年	1年超	計(人)
平成29年度	140	48	187	73	29	31	508
平成30年度	146	182	70	103	28	34	563
令和元年度	161	52	214	86	30	19	562
令和2年度	147	71	245	78	41	19	601
令和3年度	173	75	251	101	26	17	643
令和4年度	126	64	224	81	30	15	540

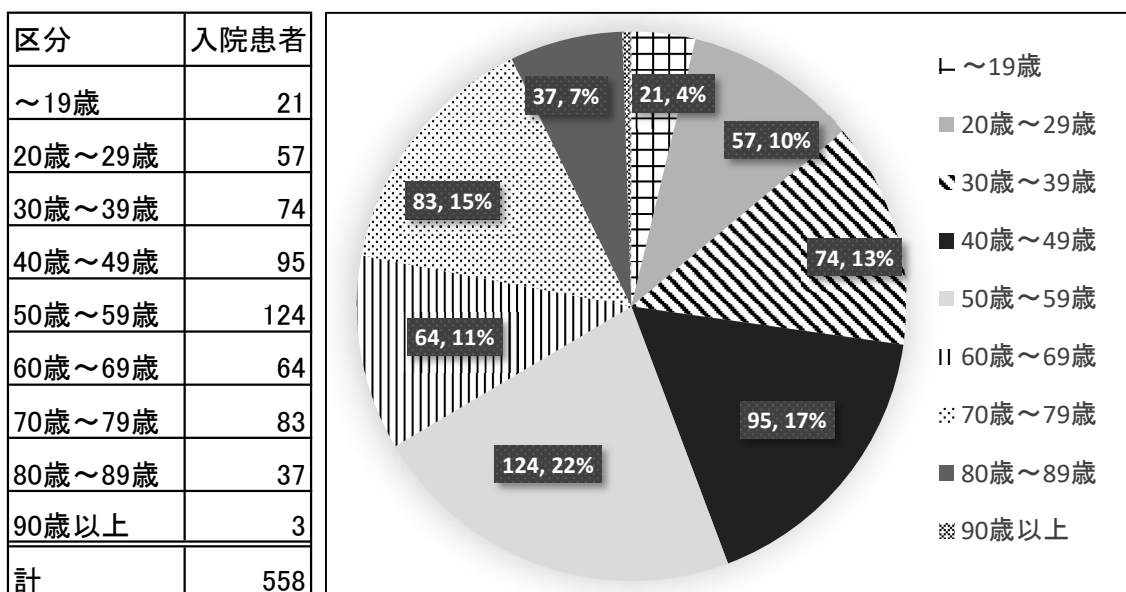


(6) 月別入院・退院・在院患者数

区分	入院者数(人)	退院者数(人)	月末在院者数(人)
令和5年 4月	38	38	134
令和5年 5月	49	39	144
令和5年 6月	39	47	136
令和5年 7月	46	40	142
令和5年 8月	55	42	155
令和5年 9月	47	49	153
令和5年 10月	46	49	150
令和5年 11月	45	48	147
令和5年 12月	49	49	147
令和6年 1月	46	40	153
令和6年 2月	45	42	156
令和6年 3月	53	48	161
計	558	531	



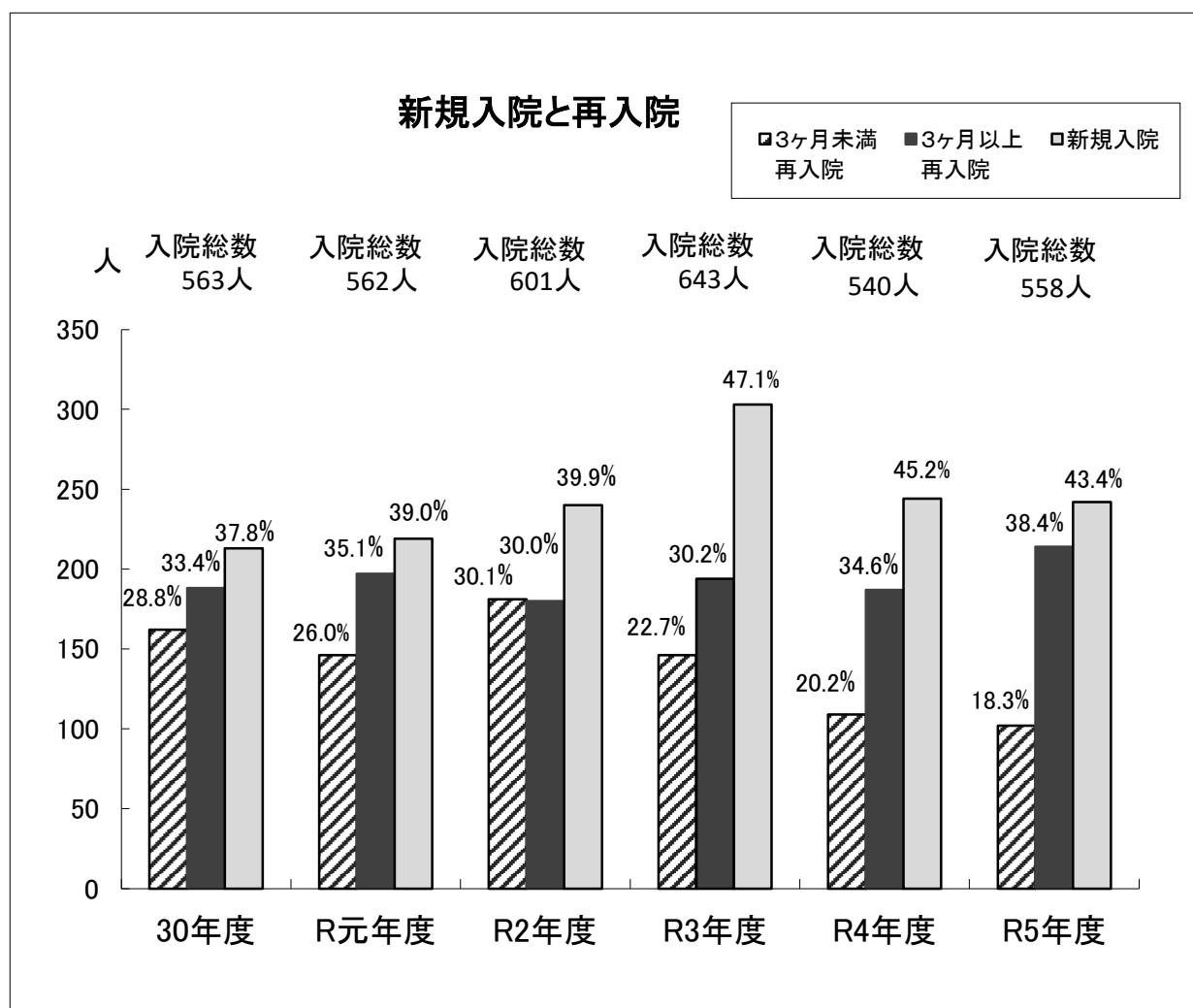
(7) 入院患者の年齢別内訳



(8) 入院患者の新規入院と再入院との内訳

(単位:人)

	3ヶ月未満 再入院	3ヶ月以上 再入院	新規入院	計
30年度	162	188	213	563
R元年度	146	197	219	562
R2年度	181	180	240	601
R3年度	146	194	303	643
R4年度	109	187	244	540
R5年度	102	214	242	558

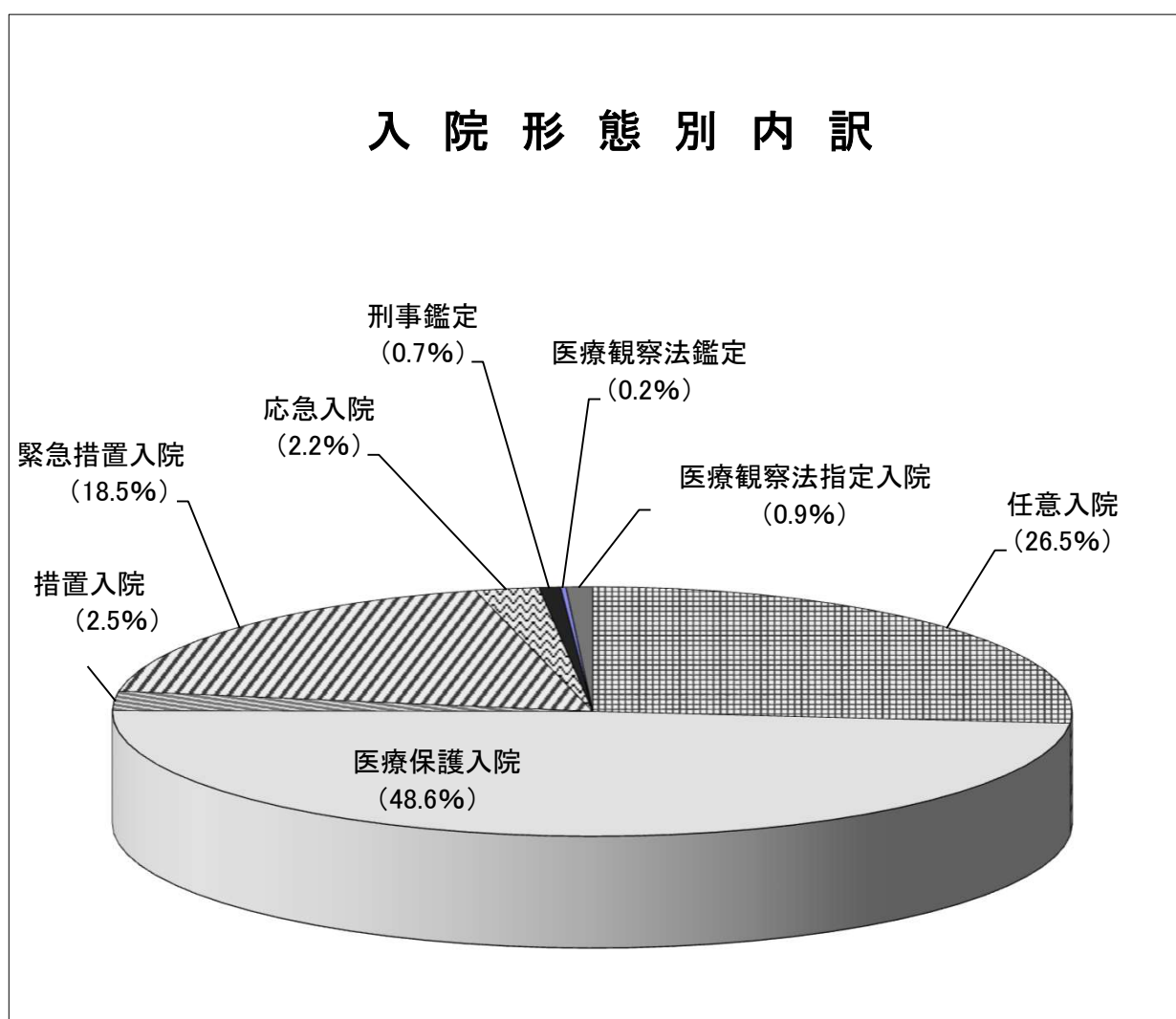


(9) 形態別入院患者数

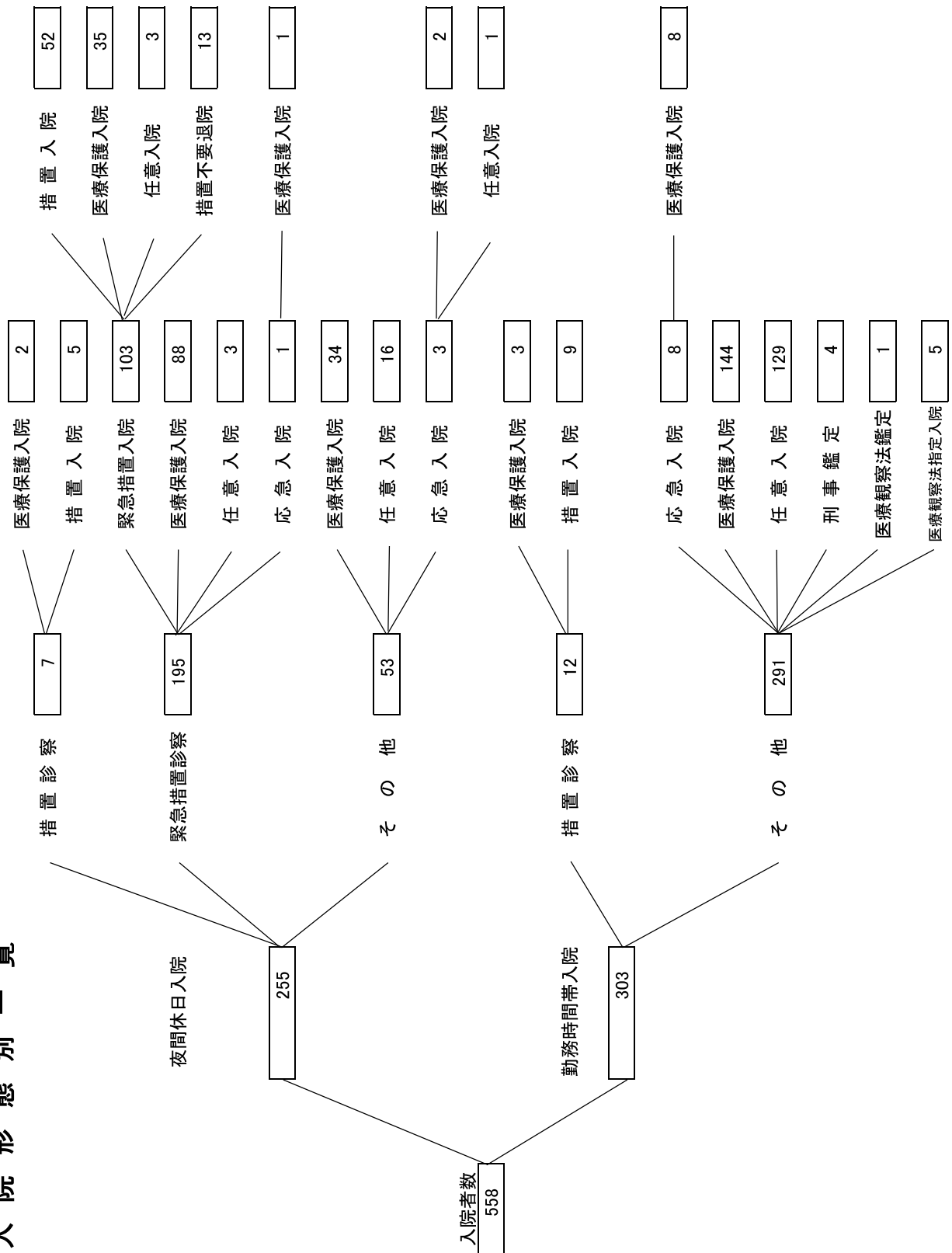
令和5年度の入院者数は558人で、そのうち任意入院は148名で全体の26.5%となっています。

また、医療保護入院は271人で、全体の48.6%を占めています。

任意入院	医療保護入院	措置入院	緊急措置入院	応急入院	刑事鑑定	医療観察法 鑑定	医療観察法 指定入院	計(人)
148	271	14	103	12	4	1	5	558



入院形態別一覧



(10) 在院患者の入院形態別内訳

R5. 6. 30現在

入 院 形 態	男	女	計(人)	比率
措 置 入 院	2	2	4	2.9%
医 療 保 護 入 院	52	48	100	73.0%
任 意 入 院	12	6	18	13.1%
そ の 他	8	7	15	10.9%
計	74	63	137	100.0%

(11) 在院患者の疾病別分類

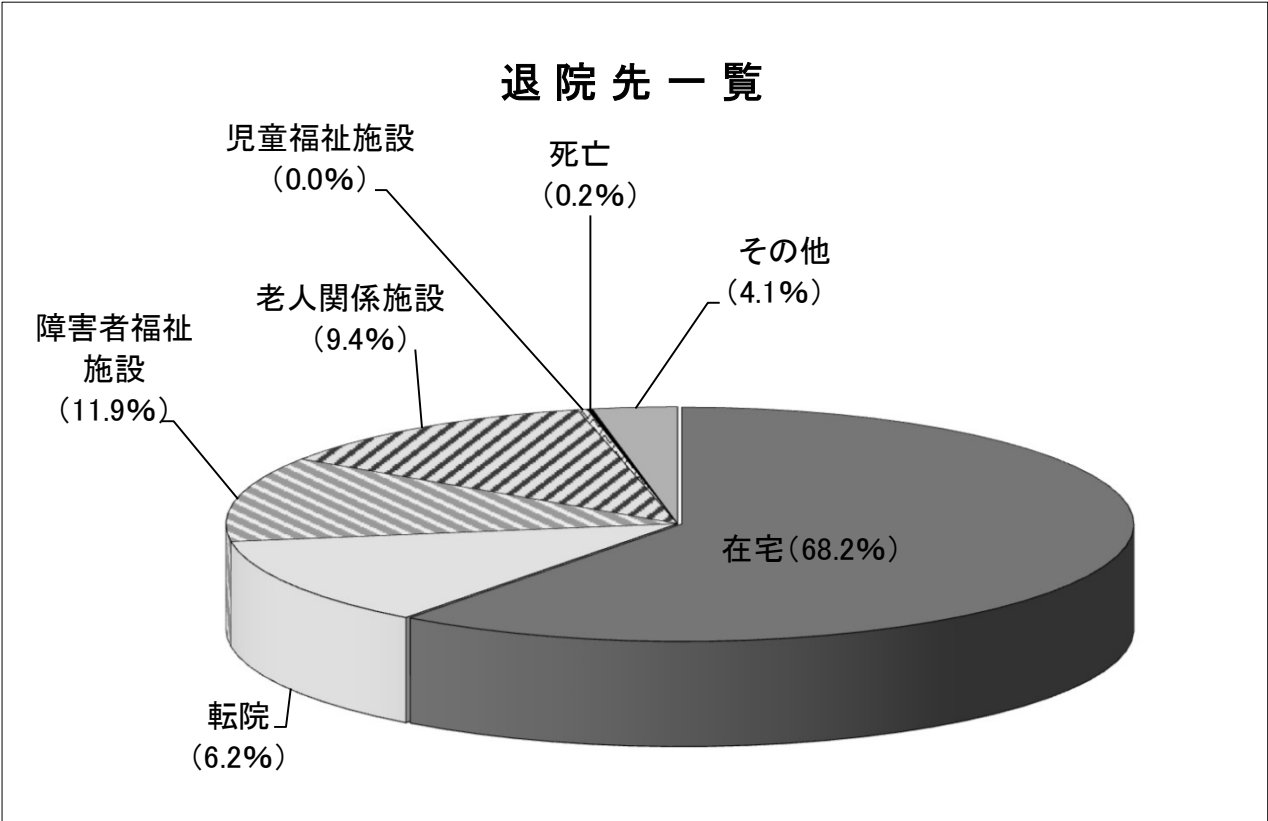
R5. 6. 30現在

病 類 別		男	女	計 (人)	比率
F0	症状性を含む器質性精神障害	10	5	15	10.9%
F1	精神作用物質使用による精神および行動の障害	5	0	5	3.6%
F2	統合失調症、分裂病型障害および妄想性障害	52	46	98	71.5%
F3	気分(感情)障害	4	10	14	10.2%
F4	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	0	1	1	0.7%
F5	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	0	0	0	0.0%
F6	成人の人格および行動の障害	0	0	0	0.0%
F7	精神遅滞	0	0	0	0.0%
F8	心理的発達の障害	2	1	3	2.2%
その他	その他	1	0	1	0.7%
計		74	63	137	100.0%

(12) 退院者の内訳

令和5年度の退院者数は、531人で、そのうち在宅となったものは362人で全体の68.2%となっています。

在宅	転院	障害者福祉施設	老人関係施設	児童福祉施設	死亡	その他	計
362	33	63	50	0	1	22	531



3 精神科救急医療の状況

(1) 夜間・休日精神科救急医療の状況

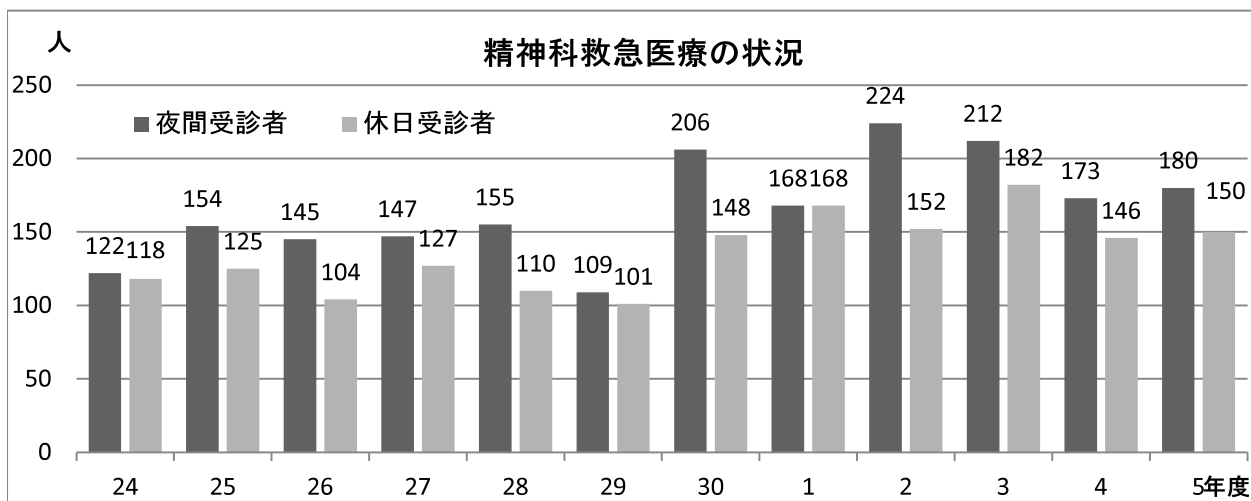
令和5年度の夜間休日の受診者数は330名でした。その内入院者数は255名で、令和5年度の全入院者数558名の45.6%となっています。

① 夜間・休日受診者数(精神科救急医療体制整備事業に基づき夜間を17:00～で算出したもの)

区 分	来院者数 (人)	診 察 結 果		入 院 形 態					
		外来・処方	入 院	任意入院	医療保護	緊急措置	措置	応急	その他
令和 5年 4月	20	3	17	0	8	7	2	0	0
令和 5年 5月	34	12	22	6	8	8	0	0	0
令和 5年 6月	22	7	15	1	9	5	0	0	0
令和 5年 7月	29	10	19	1	10	8	0	0	0
令和 5年 8月	30	7	23	1	12	7	2	1	0
令和 5年 9月	26	7	19	2	10	7	0	0	0
令和 5年10月	25	4	21	2	7	10	1	1	0
令和 5年11月	29	5	24	2	13	8	0	1	0
令和 5年12月	27	5	22	1	12	9	0	0	0
令和 6年 1月	35	8	27	1	16	10	0	0	0
令和 6年 2月	24	4	20	2	8	9	0	1	0
令和 6年 3月	29	3	26	0	11	15	0	0	0
計	330	75	255	19	124	103	5	4	0

② 夜間・休日受診者数の年度別推移(夜間17:15～で算出したもの)

年 度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
項 目	0:00～ 8:30	122	154	145	147	155	109	206	168	224	212	173	180
	17:15～24:00	122	154	145	147	155	109	206	168	224	212	173	180
休 祭 日		118	125	104	127	110	101	148	168	152	182	146	150
合 計		240	279	249	274	265	210	354	336	376	394	319	330



①全県ワンブロック制で、精神保健福祉法23条通報等の警察官関与ケースを中心に毎日受け入れ、民間病院は輪番制で本人及び家族からの依頼ケースを当番病院が受け入れています。なお、民間病院が受入困難な場合等のバックアップも行っています。

②23条等の通報、届出は、「精神科救急情報センター」(こころの健康センター内に設置)に入り、29条の2の2(措置入院の移送)による移送制度を実施しています。

4 司法精神医療の状況

心神喪失又は心神耗弱の状態で重大な他害行為を行った者の社会復帰を継続的に支援・促進することを目的とし、平成15年に医療観察法（正式名称：心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律）が成立し、平成17年7月に施行されました。当センターは、この法律に基づく指定入院医療機関及び指定通院医療機関の役割を担い、手厚い専門的な医療と支援を行っています。また、この法律による医療が必要かどうか判断するために行われる鑑定入院も行っています。

（１）指定入院の状況

平成21年6月より既存病棟に併設した小規格病棟（6床）を開設し、入院対象者の受け入れを開始しました。平成24年3月には敷地内に医療観察法新病棟（17床（うち保護室1））を整備、さらに令和4年4月11日より18床（うち保護室1・生活訓練室1）へ届出を変更し、運営を行っています。

○入院患者数

（単位：人）

年度	期首在院患者数	入院患者数	退院患者数	期末在院患者数
H21	0	8	2	6
H22	6	2	2	6
H23	6	6	2	10
H24	10	9	4	15
H25	15	4	4	15
H26	15	2	3	14
H27	14	7	6	15
H28	15	2	5	12
H29	12	7	6	13
H30	13	6	5	14
R1	14	6	5	15
R2	15	7	7	15
R3	15	4	4	15
R4	15	5	5	15
R5	15	4	5	14

○退院患者数

（単位：人）

年度	退院患者数	処遇継続		処遇終了		
		転院	通院医療	精神保健 福祉法入院	地域移行	その他
H21	2	0	2	0	0	0
H22	2	0	3	0	0	0
H23	2	0	2	0	0	0
H24	4	0	3	1	0	0
H25	4	1	2	1	0	0
H26	3	0	3	0	0	0
H27	6	1	5	0	0	0
H28	5	0	4	1	0	0
H29	6	0	3	3	0	0

H30	5	1	3	1	0	0
R1	5	2	2	1	0	0
R2	7	1	4	1	1	0
R3	4	1	3	0	0	0
R4	5	3	2	0	0	0
R5	5	2	3	0	0	0

○入院患者の属性（注：入院時の年齢による）

（単位：人）

年度	～29 歳		30～39 歳		40～49 歳		50～59 歳		60 歳～		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
H21	0	0	3	1	1	1	0	1	1	0	5	3	8
H22	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2
H23	0	0	1	0	2	0	1	2	0	0	4	2	6
H24	1	1	3	0	1	0	0	1	2	0	7	2	9
H25	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	2	4
H26	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2
H27	1	0	1	0	4	0	0	0	1	0	7	0	7
H28	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3	0	3
H29	0	0	3	0	2	0	0	0	0	2	5	2	7
H30	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	4	2	6
R1	0	0	1	0	2	1	1	0	1	0	5	1	6
R2	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	5	2	7
R3	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	2	2	4
R4	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	3	2	5
R5	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	4

○入院患者の病名（注：入院時の病名による）

（単位：人）

年度	F0 器質性・症 状性精神障 害	F1 精神作用 物質関連 障害	F2 統合失調 症圏	F3 気分障害 圏	F4 神経症、 パニック 障害	F6 人格及び 行動の障害	F8 心理的発達 の障害	合計
H21	0	1	5	1	0	1	0	8
H22	0	0	2	0	0	0	0	2
H23	1	0	5	0	0	0	0	6
H24	1	0	8	0	0	0	0	9
H25	0	0	4	0	0	0	0	4
H26	0	1	1	0	0	0	0	2
H27	2	0	4	0	0	1	0	7

H28	1	0	2	0	0	0	0	3
H29	0	1	4	1	0	0	1	7
H30	0	0	6	0	0	0	0	6
R1	1	1	3	1	0	0	0	6
R2	1	0	4	1	1	0	0	7
R3	0	0	4	0	0	0	0	4
R4	0	0	5	0	0	0	0	0
R5	0	1	3	0	0	0	0	0

（２）指定通院の状況

平成１７年７月から指定通院医療機関の指定を受け、通院の受入れを開始しています。通院処遇の期間は原則３年、最大で５年までとなっています。

○通院患者数

（単位：人）

年度	期首通院患者数	新規 通院患者数	転医	処遇終了 患者数	期末通院患者数
H21	4	4	0	2	6
H22	6	2	0	1	7
H23	7	2	0	3	6
H24	6	3	0	3	6
H25	6	3	1	2	6
H26	6	3	1	1	7
H27	7	2	0	2	7
H28	7	6	0	2	11
H29	11	2	0	5	8
H30	8	2	0	2	8
R1	8	1	0	4	5
R2	5	2	0	3	4
R3	4	1	0	2	3
R4	3	0	0	0	3
R5	3	1	0	3	1

○通院処遇終了者数

（単位：人）

年度	処遇終了者数	転帰			
		通院継続	医療終了	（再）入院	その他
H21	2	2	0	0	0
H22	1	0	0	0	1

H23	3	3	0	0	0
H24	3	3	0	0	0
H25	2	2	0	0	0
H26	1	1	0	0	0
H27	2	2	0	0	0
H28	2	2	0	0	0
H29	5	4	1	0	0
H30	2	2	0	0	0
R1	4	4	0	0	0
R2	3	3	0	0	0
R3	2	2	0	0	0
R4	0	0	0	0	0
R5	3	3	0	0	0

(3) 鑑定入院の状況

平成17年7月から裁判所の命令による鑑定入院を受け入れています。鑑定入院の期間は原則2ヵ月、最大で3ヵ月までとなっています。

○鑑定入院者数（※処遇決定日で算出）

（単位：人）

年度	入院者数	決定内容			
		入院処遇	通院処遇	不処遇	その他
H21	5	4	1	0	0
H22	6	5	0	1	0
H23	5	4	0	1	0
H24	6	5	0	1	0
H25	4	2	0	2	0
H26	8	4	0	4	0
H27	6	5	0	1	0
H28	4	1	2	1	0
H29	3	2	0	1	0
H30	1	0	0	1	0
R1	2	1	0	1	0
R2	2	2	0	0	0
R3	0	0	0	0	0
R4	3	3	0	0	0
R5	1	1	0	0	0

5 クロザピン治療と電気療法

(1) クロザピン治療

①クロザピン委員会

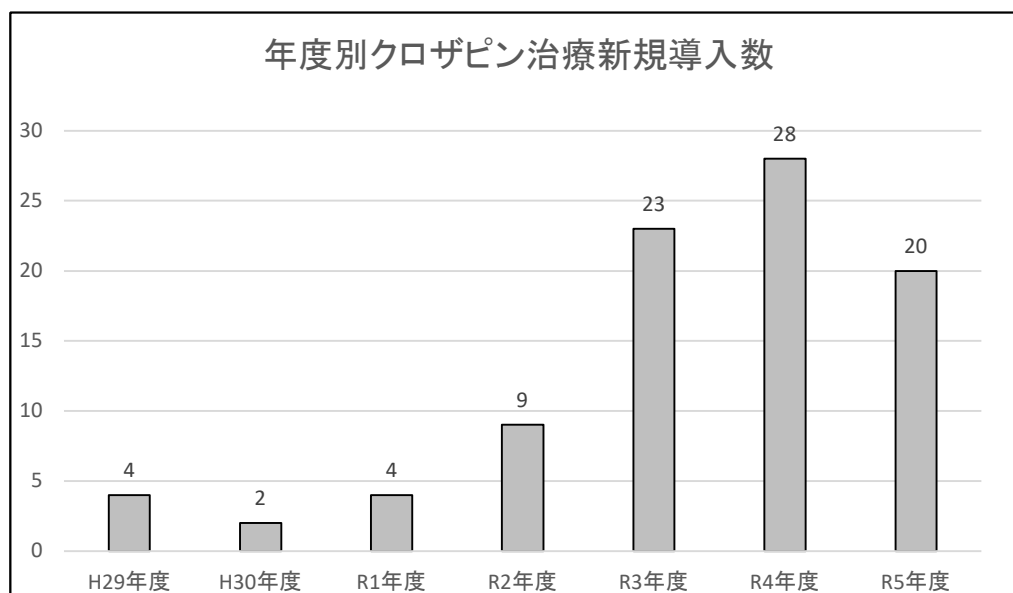
群馬県立精神医療センターにおけるクロザピンの使用等について、関係する部署の意見を
確認し運用方法を決定するとともに、症例検討をおこない患者への治療開始を承認す
ることを目的とする。
(クロザピン委員会設置要領 第2条)

②令和5年度 月別新規導入数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度計
新規導入数	0	2	1	4	1	3	3	0	1	1	0	4	20	28

※再導入についても新規としてカウントする（CPMSでは新規患者として付番されるため）

③年度別新規導入数



④令和5年度末時点における新規導入患者の累計数

124

⇒尚、令和5年度における新規導入患者数の内訳は以下の通りです。

・当院新規導入患者数	18
・他院引き継ぎ導入患者数	1
・再登録導入患者数	1

⑤中止数

令和5年4月～令和6年3月までに中止となった症例は以下の通りです。

イレウス発症のため	0
発熱	0
好中球減少	1
好酸球増多	0
効果不十分	0
その他	1
合 計	2

※ その他、2名の患者が転院のため当院での継続は中止した。

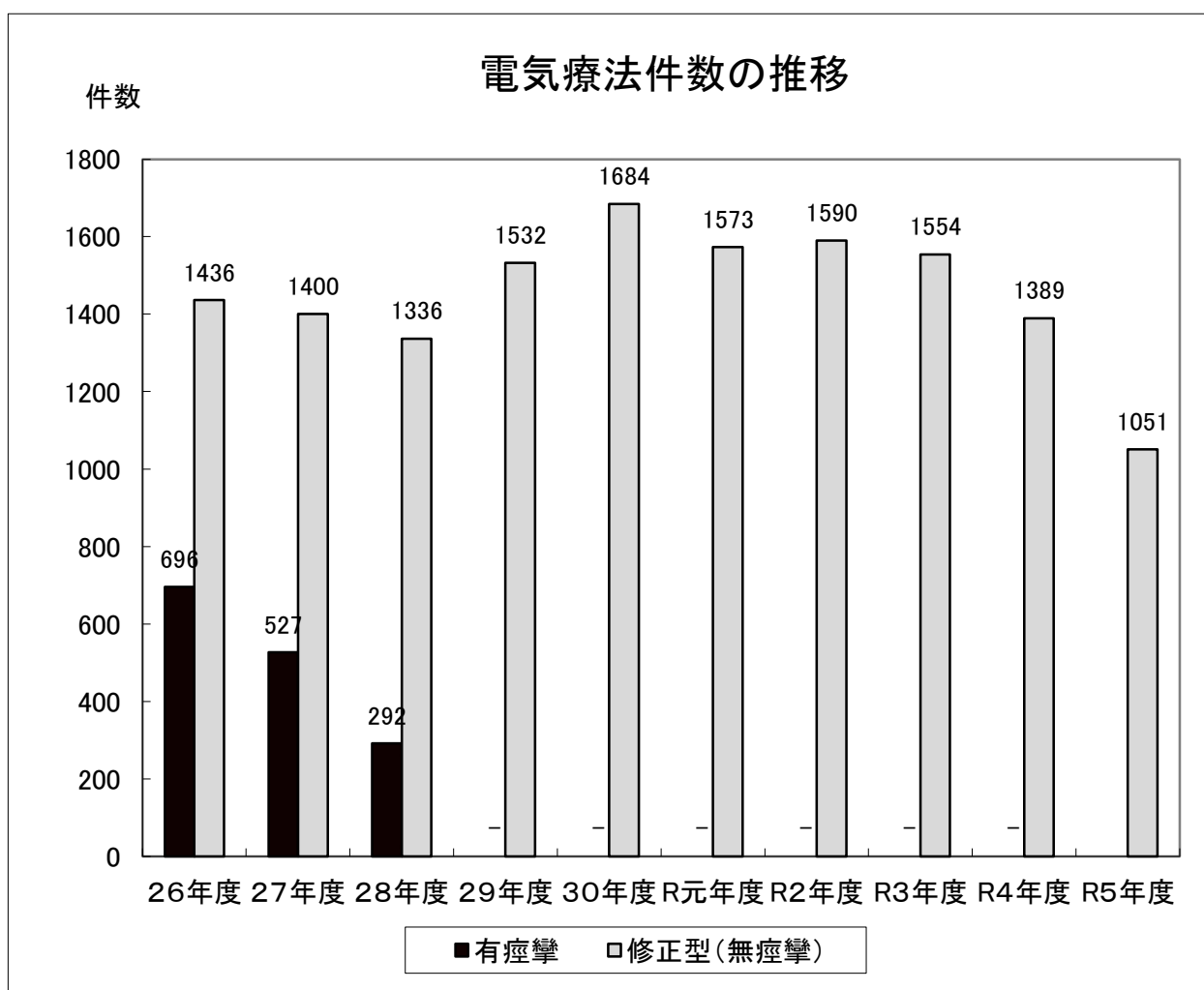
(2) 精神科電気痙攣療法

①職員体制

麻酔科医を群馬大学医学部附属病院から招へい

②月別件数及び実人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度計
修正型（無痙攣）電気療法	70	71	110	81	119	99	91	61	77	109	74	89	1,051	1,389
	実人員												108	125



※有痙攣電気療法については、機器の老朽化のため、29年1月から実施していない。